様式-T41（2024.12）　　　　　　強度試験依頼兼受付書

本試験はJIS A 1108：コンクリートの圧縮試験方法、JIS A 1106：コンクリートの曲げ試験方法又はJIS A 1149：コンクリートの静弾性係数試験方法による試験を実施いたします。

JIS A 1149はコア抜き取りによる供試体は対応しておりません。

供試体の形状寸法の測定及び許容差の確認は行いません。

持ち込まれた供試体の試験を実施するもので、試験結果以外の如何なる責任も負いません。

本試験実施後の試験体は、弊社が責任をもって処分いたします。

以下に必要事項の記載をお願いいたします。（※印は弊社で記入いたします）

※受付番号　　　T　　　　　　　－

※受付年月日　　　　　年　　　月　　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 申込者（会社名・氏名） | 連絡先 TEL |
|  | FAX |
| 試験報告書に記載する宛名 |  |
| 試験報告書に記載する住所 |  |
| 試験製品名（次の何れか○印で囲み、その他の場合は製品名を記載して下さい） |
| 1.JIS A 5308 レディミクストコンクリート 2.その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| コンクリート採取年月日 | 試験材齢 | 呼び強度 | 本数(3本以下) | 養生方法 |
| 　　　　年　　月　　日 | 　　　 日 |  | 　　　　　本 |  |
| 試験実施年月日 | 形状 | 圧縮　　φ10　　φ12.5　　　　φ10静弾性　　　φ12.5静弾性 |
| 　　　　年　　月　　日 | 曲げ　　10×10　　　15×15 |
| 試験報告書送付先 | 宛名 |  |
| 住所 |  |
| 試験料請求先 | 宛名 |  |
| 住所 |  |
| 試験報告書記載事項（任意）必要な箇所の右欄に記載事項を記入してください |
| 1　 コンクリートの種類による記号 |  |
| 2　 呼び強度 |  |
| 3　 粗骨材の最大寸法 |  |
| 4　 セメントの種類による記号 |  |
| 5　 空気量　　　　　　　　　　　（規定値） |  |
| 6　 スランプまたはスランプフロー（規定値） |  |
| 7　 空気量　　　　　　　　　　　（試験値） |  |
| 8　 スランプまたはスランプフロー（試験値） |  |
| 9　 工事名称 |  |
| 10　工事所在地 |  |
| 11　打ち込み箇所 |  |
| 12　コンクリートの製造会社・工場名 |  |
| 13　設計強度 |  |
| 14　備考 |  |
| 通信欄 |
|  |

※供試体の破損状況：　無　　有（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

※試験実施日 　　　　年　　　　月　　　　日　（　　） 　　実施可　　　実施不可

試験依頼品目を確かに受領いたしました。　　　　　　　　株式会社札幌谷藤　試験事業部　印

**お問い合わせ・連絡先　TEL:011-781-6665 FAX:011-782-5638 tanifuji.support@sapporotanifuji.co.jp**